

うたごえ新聞

2/10

(1986年)

NO. 1094

THE SINGING VOICE OF JAPAN

日本のうたごえ全国協議会機関紙
発行 東京都新宿区大久保 2-16-36
☎03 (209) 0638~9 うたごえ新聞社
振替口座 東京2-5631 昭和34年1月31日
第三種郵便物認可 毎週月曜日発行
1部100円(〒25円)・月380円(〒120円)



緊張感は私のビタミン

ヒロイン 高見知佳さんに聞く

大西 市民の声と働く者の
誇りにかけて国鉄の分割・民
営化を阻止しようという
願いをこめたミュージカル
「希望」、今から初演を心待
ちしているんですが、
ちいさな歌だったんですか？
はい、ちいさな歌と思ってました？
その中でテレビポスター
に扮する高見さん、芸能界に
はいつて八年と聞きました
が、小さい時から、芸能界に
高見 芸能人になろうと思
ってました。(聞き手は大西進氏作曲家)

青木宗也、いずみたく、井上ひさし、小島成一、小松方正、さだまさし、沼田稲次郎、山田洋次、山内久の9氏を世話人として昨年11月に発足した「ふるさと線を守り、国民の国鉄をつくる学者・文化人の会」による、ミュージカル「希望」一手と手をつなげ地平まで」(山内久原作、藤田敏雄詞・台本、いずみたく曲)が、2月15、17日東京初演を皮切りに全国24カ所で公演されます。北海道・幾春別(いしくしんべつ)を舞台に、ローカル線ふるさと線を守り、分割・民営化反対を訴えるミュージカル。ヒロインのTVレポーター木下明子役に扮する高見知佳さんにインタビューしました。(聞き手は大西進氏作曲家)

2月15、17日
東京公演
皮切りに

ミュージカル 希望

——手と手をつなげ地平まで——

全国公演スタート

全国24公演 決定!



▲今日も休みなく走る私たちの動脈
(撮影は公家進氏一國鉄のうたごえ)

つていたことは、一度もないの。女性自衛官になりたかったの。でも歌は好きで小学校の五年から中学三年まで新居浜市の少年少女合唱団にはいつて合唱とか、歌そのものは好きでしたが、私の田舎の方は町も小さいし、夜なんか明りもあまりなくて、帰り道なんか暗くて怖いでしょう。そんな時、うたで帰ると気が楽になるんですよ。歌って私にとって懐中電灯みたいなもんだったんですよ(笑い)。

高見 学校で習った歌ですわ、やっぱり。他には意味もわからないのに、いしたあゆみさんの「ブルーライト・ヨ

や過疎化が進んでいる。「幾春別」へ向う車中、木下明子は同乗していた若見沢合唱団のメンバーと知り合いになり、国鉄の分割・民営化で道内の国鉄線が五線しか残らなくなることも、幌内線も第二次の廃止対象線となっていることを聞かされる。若見沢合唱団は、若見沢機関区で働く国鉄職員たちでつくられている合唱団だが、この地方では有名な。

木下明子は「幾春別」の何人かのひと話をの中で、みんなが、この幌内線がなくなることには淋しさと不安をもっていることを知り、若見沢合唱団のコンサートという名目で、ふるさと線「廃止反対」の集会を企画。このドキュメントTVをつかって、自らの名前を売り出そうと考える。コンサートは満員となるが、内容がコンサートに名を假らた分割・民営化反対集会

であったことから、賛成派から抗議の声が殺到。賛成派、反対派それぞれの激しい応酬がつづく中で、賛成派も決して本心から賛成しているのではない切実な暮らしの問題が浮き出される。果して、分割・民営化をしなくても国鉄赤字は解決できるのだろうか、自分の将来は守れるのだろうか……!?。テーマ曲「希望」の合唱にのせてクライマックスを迎える。

新年にはいつてから開始したルポ、今なぜ「君が代」!?への反響があいついでいる。
☆ ★ ☆
「君が代」なんて、うたわれないのが当然、あんなものは無視していいじゃない、というのが、民主的といわれる陣営では、おおかたの見方ではなかったであろうか。
☆ ★ ☆
私たちが、無視を決めこんでいる間にも、現実には抜きさしならぬところまできていた、と思える。
本紙新年号の東京・足立区の本木小学校の例は、それを示す。
☆ ★ ☆
連載開始と共に、愛媛、福井、沖縄など、主として教育の現場からの声が多いがそのほとんどが、長年にわたる現場での「君が代」「日の丸」の闘い、声に出せずにいた苦勞を物語る。
☆ ★ ☆
政治の表舞台では「建国記念日」式典、四月二十九日の「在位六十年記念式典」をはじめ、浩宮結婚問題など様ざまなキャンペーンがつづいている。そのどれもが、「人間天皇」を強調するソフトな仕立てになっているのもクセ者だ。
☆ ★ ☆
こうしたマスコミ・キャンペーン以上に恐ろしいのは、先の本木小学校に見るような、父母、PTA、教師など地域ぐるみの右寄り共闘が、目に見えない部分で進行している事実。
積極的な反響が必要である。(F)

〔特集〕
●ミュージカル「希望」手と手をつなげ地平まで
★ヒロインに扮する 高見 知佳さんに聞く
★初演を準備する東京の現場から
国労田端機関区・岡田加津雄さん
7・8面
1・2・4・5面

7・8面